

令和2年9月24日

訪問教育 保護者各位

富山県立ふるさと支援学校
校長 松倉雪美

学校教育活動（訪問教育授業）の再開について

新秋の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本校教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本校では新型コロナウイルス感染症対策として、富山病院との協議により、訪問教育授業を中止してきました。このたび、病院の指導のもと、下記の条件下により一部授業を再開することとなりました。

なお、今後も富山病院と連携を図りながら、本校教育活動を進めてまいります。ご質問、ご意見等があれば、お聞かせいただければ幸いです。

記

1 授業再開日 令和2年10月1日（木）

2 授業再開における条件

- ・ 各病棟、出入りする教員を1名に固定し授業を行う
- ・ 児童生徒1名の、1回の授業時間を10分程度とする
- ・ 児童生徒1名につき、週1～2回の授業を実施する
- ・ 教員はマスクや必要に応じ防護服を着用し、適宜アルコールで手指を消毒する
- ・ 教員は、児童生徒の身体には触れないよう、内容を工夫して授業を行う

連絡先

教頭 高木明彦

電話 (076) 469-9100